

「次郎」豊作祈り
伊勢神宮に奉納

三重・JA伊勢
玉城柿部会

【三重・伊勢】JA
伊勢玉城柿部会は10月
下旬、伊勢市の伊勢神
宮を訪れ、本年度の収
穫への感謝と今後の豊
作を祈願するため、柿
「次郎」を奉納した。
同部会の役員、JAの
担当者ら7人が、柿10
キロを籠に乗せて担ぎ、



宇治橋を渡った後、神
楽殿に奉納した。
奥川直人副会長は

「伊勢神宮に奉納した
ことでたくさん次郎
柿が収穫できた。多く
の人に玉城町産の次郎
柿を食べてほしい」と
話した。

同部会では、生産者
72人が約23秒で「次
郎」を栽培する。11月
下旬まで名古屋市場や
県内市場へ約140ト
を出荷する。

「次郎」を持ち宇治橋を
渡る部会員とJA職員ら